

謹賀新年



寒牡丹（松江市八束町）  
島根県の花にも指定されている八束町の牡丹は、約300年の歴史がある。品種も今や二百数十種類にもなり、年間180万本が生産され、国内や海外に輸出されている。

## CONTENTS

- 2 ————— 中国経済産業局長 「ど真ん中」～中国地域を元気発信地へ～
- 3 ————— 会長 新年のご挨拶
- 4～5 ————— (社情報サービス産業協会中国支部・四国支部合同例会（島根県情報産業協会情報化月間行事）開催
- 5 ————— 島根県知事 溝口善兵衛氏に報告書を提出
- 6 ————— しまねソフト産業ビジネス研究会活動報告
- 6 ————— RubyWorld Conference 開催
- 6 ————— 第13回親睦ゴルフコンペ開催
- 7 ————— 講演会等活動報告（今後の予定と実績）
- 8 ————— 会員社紹介（第8回）日海通信工業株式会社松江支店・株式会社アイ・コミュニケーション



# 「ど真ん中」 ～中国地域を元気発信地へ～

経済産業省  
中国経済産業局長

長尾正彦

平成22年の新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年の中国地域の経済は、雇用・生産・個人消費、いずれも大変厳しいスタートとなりましたが、中盤からは厳しい状況は変わらないものの、生産・輸出に関しましては、いち早く持ち直しの動きも見られる等、中国地域の底力を感じる部分もございました。

当局では、厳しい状況にある中小企業の皆様の応援団として、年末には土日祝日も相談窓口を設ける等のサポートをしてまいりました。また、厳しい雇用状況も踏まえ、緊急雇用対策プロジェクトチームを立ち上げ、様々な取り組みをしてまいりました。

時代の大変動の中で、地域の皆様と共に中国地域の活性化を目指し、行動する中で感じるのは、中国地域の魅力をさらに発揮する機会と捉えなければいけない、という思いです。当局では本年を更なる中国地域の飛躍の年とするため、以下の取り組みを行います。

第1に、「ものづくり産業集積」を活かしたイノベーション創造拠点として、世界へ発信するものづくり拠点を目指します。

第2に、環日本海・東アジアビジネスのフロントランナーを目指します。

第3に、低炭素技術を活かしたCO<sub>2</sub>削減のトップランナー地域を目指します。

第4に、中山間地域から新ビジネスを発信する全員参加型社会の構築を目指します。

上記の4つの地域経済活性化に関する施策に加え、安心・安全の視点から、日々アンテナを高くして業務にあたります。

私がこの中国地域に赴任して以来、はや1年と半年が過ぎようとしております。地域の方々と触れあう中で感じた中国地域の魅力は、まさに中国地域の「人」そのものであると感じております。中国地域を一層発展させるためには、この地域の「人」が持つ魅力の側面を掛け合わせて相乗効果を生み出し、お互いを補い、共に高め合うような「つながり」を作り、それを世界経済へ向けた「力」にしていかなければなりません。そのために、今後も局を挙げて皆様のお手伝いをさせていただきます。

中国地域は、山陰と山陽の2つの顔を持ち、日本海の表玄関となる可能性を秘め、世界に負けないものづくり産業のある地域でございます。この地域を表す「中国」という言葉を、日本の、更には世界の「ど真ん中」であるという意味に捉え、それぞれの魅力を更に引き出し、それを結びつけ、この地域を経済活性化の「ど真ん中」にしていくために、さらなる中国地域の発展を目指して、職員全員が全力で日々の業務にあたっていく所存です。

最後に、本年の皆様の御多幸と御健康を心から祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶

社団法人 島根県情報産業協会

会長 多 久 和 厚

新年、明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

流行語大賞にもなった「政権交代」。自民党への失望が追い風になって誕生した民主党政権、みかんがリンゴに変わる程度で、所詮同じ八百屋の商売と思いきや事業仕分けの荒業には驚かされた次第です。日本丸の船長交代後もドバイショック、そしてデフレ宣言、沖縄基地問題・・・などなど政治も経済も五里霧中のままで2010年を迎えました。

ところで、私たち情報産業の2010年はどのように推移するのでしょうか。ソフト系IT産業においては、県の成長産業として人材育成等支援を頂いています。この事については、心より感謝申し上げる次第です。昨年は溝口知事に対して、島根県情報産業協会加盟企業の売上と雇用が上向きに成長していることを報告させていただきましたが、今年も同じように報告できるのか心配です。多くのソフト系IT企業においては、県内に依存しない体質になりつつありますが、日本全体の景況感に左右されることは否めません。

少々暗い話になってしまいました。新年の挨拶は明るく希望的に締めくくる必要があります。「チャンスはピンチの衣を着てやってくる」と言います。「都市から地方への権限委譲」の流れは加速するでしょう。島根県の成長戦略として「農業」、「環境」、「医療」分野の産業を伸ばすことを提言したいと思います。これらの産業は、都市部では実証しづらく地方が断然有利です。当然ながら、コンピュータによるネットワークシステムを必須とする産業です。システムを所有する時代から利用する時代（クラウド化）に向かっています。地方独自のアイデアを駆使した「島根クラウド」の構築を進めてまいりましょう。

また、OSS（Ruby）の流れは、島根県が全国をリードしています。開発コストにおいても地方が有利です。座して待たず、自ら立ち上がりOSSの流れを加速させましょう。2010年ほど大きく変化する年はないと思います。一步踏み出せば、そこは宝の山なのかもしれません。

本年も成長を止めることなく、躍進の島根県情報産業協会にして参りますので、皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

# (社)情報サービス産業協会中国支部・四国支部 合同例会開催

(島根県情報産業協会情報化月間行事)

(社)情報サービス産業協会中国支部・四国支部合同例会・講演会・懇親会を松江東急インで開催しました。当日は、経済産業省情報政策局 岩谷係長、経済産業省中国経済産業局長 長尾局長、島根県商工労働部 小林部長、松江市 松浦市長を来賓にお迎えし、例会62名、講演会100名、懇親会62名の出席を得て盛大な会になりました。

- 日時／平成21年11月4日(水)
- 会場／松江東急イン
- 主催／(社)情報サービス産業協会・(社)島根県情報産業協会



## 例 会

14時から開かれた例会には、来賓、JISA本部、中国支部、四国支部、当協会会員、島根県関係者など62名が参加。(社)島根県情報産業協会 多久和会長の司会進行で、主催者JISA亀山中国支部長の挨拶、JISA本部 森山参与の挨拶に続き、経済産業省商務情報政策局情報処理振興課 岩谷係長の講演、JISA本部の荒井事務局長からは活動報告が行われ、無事終了しました。

- (1) 開会挨拶 JISA中国支部長 亀山 創 様 (㈱中国サンネット代表取締役)
- (2) JISA本部挨拶 JISA参与 森山 光彦 様
- (3) 最近の情報政策について  
経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課 係長 岩谷 卓 様
- (4) JISA活動報告 JISA理事・事務局長 荒井 隆秀 様



開会挨拶  
JISA中国支部長  
亀山創氏

## 講演会・パネルディスカッション

例会に続いて開かれた講演会は、100名と多数の参加がありました。

中国経済産業局長 長尾局長の来賓挨拶につづき、一般社団法人ALFAE (アジア・太平洋・食・農・環境情報拠点) 会長 亀岡孝治様、独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター研究管理監 二宮正士様の講演後、島根大学 野田哲夫教授コーディネートによるパネルディスカッションが島根県商工労働部 小林淳一部長をまじえて行われました。

来賓挨拶 経済産業省 中国経済産業局長 長尾 正彦 様

### 【講演会】

メインテーマ「ITが切り拓く新しい食・農・環境」

講演 1 演題 「ICT援用による食・農連携の考え方」

講師 一般社団法人ALFAE (アジア・太平洋・食・農・環境情報拠点)  
会長 亀岡 孝治 様



亀岡孝治氏

講演 2 演題 「ITが切り拓く新しい農業 ―最適化とリスクマネジメント―」

講師 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構中央農業総合研究センター  
研究管理監 二宮 正士 様



二宮正士氏

## 【パネルディスカッション】

テーマ 「農業とオープンソースと島根の関わり」

パネラー 亀岡 孝治 様  
パネラー 二宮 正士 様  
パネラー 島根県商工労働部長 小林 淳一 様  
コーディネータ 島根大学教授 野田 哲夫 様



パネルディスカッション

## 懇親会



来賓挨拶 松浦松江市長

講演会に引き続き開かれた懇親会は、(社)島根県情報産業協会 吉岡副会長の挨拶で開会。前半では、松浦松江市長に来賓ご挨拶をいただき、(社)島根県情報産業協会 秀浦副会長が乾杯。後半では、(株)高知電子計算センター 川内憲之社長と(株)岡山情報処理センター 森俊之社長にご挨拶をいただき、(社)情報サービス産業協会 四国支部 綾支部長の中締めで閉会いたしました。62名の参加があり、和やかな懇談と有益な情報交換を行いました。



懇親会風景

## 島根県知事 溝口善兵衛氏に報告書を提出

平成21年8月19日、多久和会長、吉岡代表、宮崎事務局長が島根県庁で、溝口善兵衛島根県知事に「平成21年度ソフト系IT関連従事者数アンケート調査報告書」を提出し、報告をしました。



### 【報告概要】

情報産業の振興を通じて島根県の経済発展に寄与することを目的として活動をしている当協会は、人口減少傾向が顕著な当県において、雇用の増加が最大の貢献であると認識しております。

島根県では、平成19年度からソフト系IT産業の支援を強化して頂いておりますが、県内情報産業業界の人材育成や、県外ビジネスの推進などで徐々に成果が出始めております。

その効果の検証のために、ソフト系IT関連従事者数などのアンケートを実施いたしましたので結果について報告申し上げます。

(成果があった顕著な例)

平成19年度と平成20年度売上額は109%に増加

平成19年度と平成20年度雇用者数は110%に増加

増加傾向ではありますが島根県からのご支援があつてのこと、安定成長の為には引き続き「IT産業振興策」の継続が必要と考えております。今後とも、情報産業が県内産業の柱の一つとなるよう最大の努力を惜しまない所存ですのでご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成21年8月19日

社団法人 島根県情報産業協会  
会長 多久和 厚

## しまねソフト産業ビジネス研究会

県外ビジネスの獲得に向けて、協会では島根県と提携して、しまねソフト産業ビジネス研究会を地域情報化委員会の下部組織としてたちあげ、平成20年6月3日から活動しております。現在までに、県内ソフト系IT企業37社が参加しています。12月8日には、平成21年度第3回ビジネス研究会が開催され、活動内容などが報告されました。吉岡代表からは、ソフト系IT関連従事者数アンケート調査の結果を、既に島根県・松江市・出雲市に対し提出しており、今後も他の主要な市へ報告予定との、状況報告がありました。



又、同研究会システム開発分科会主査の(株)プロビズモの浅田氏から、3社合同による「キャリア形成助成金」の支援が受けられる「実践型人材養成システム」を活用した、新入社員向け研修の実施報告がありました。来年度の新入社員教育については、今年度と同様に助成金の制度を利用した集合型研修を計画しており、会員各社の参加を呼びかけました。

## RubyWorld Conference 2009 開催



Rubyアソシエーション、島根県、松江市、当協会など官民9団体で構成された実行委員会が主催した国際会議「RubyWorld Conference 2009」が9月7日、8日の両日、くにびきメッセで開催されました。この国際会議では、Rubyに関する最新技術情報や、言語仕様の標準化の動向、先進的な活用事例などを紹介する様々なセッションを通じて、Rubyが、より多くの領域に普及していくことを目指し、2日間の開催期間中には国内外から約1100人が参加、当初の予想を大きく上回る参加者数となりました。

当協会の会員社からは、地元企業のRuby取り組み事例の発表など、講演者として多数参加され、会の成功に大いに貢献しました。

## 第13回親睦ゴルフコンペ開催

当協会親睦ゴルフコンペも、今回で第13回を迎え、10月31日(土)、出雲空港カントリークラブで10社15名が参加し開催されました。当日は好天に恵まれ、会員相互の親睦とお客様との交流を深め、にぎやかで楽しい一日となりました。また、各社様より多数協賛品を提供いただき、ドラゴン賞、ニアピン賞はじめ、多数の賞品を用意することができ、盛大な表彰式もできました。成績は次のとおりです。



表彰式

優勝	本常	賢一さん	日海通信工業(株)
2位	吉岡	宏さん	(株)テクノプロジェクト
3位	岩石	和彦さん	(株)島根情報処理センター
ベスト クロス賞	吉岡	宏さん	※スコア 85



参加者一同

# 講演会等活動報告

(今後の予定と実績)

## ▶行事予定

### 平成22年 JETRO・島根県情報産業協会合同ICTビジネスセミナー・新年会

開催日時：平成22年2月1日(月) 15:00～  
会場：松江東急イン

#### 第一部 ICTビジネスセミナー (15:15～16:50)

演題1 「進化するネット決済」

講師 Pay Pal Japan(株) 製品戦略マネージャー 太田良 恵子氏

演題2 「2010年、世界のIT業界動向と日本市場」

～ジェットロ支援外国企業から分析する～

講師 日本貿易振興機構(ジェトロ)対日投資部 対日ビジネス課長 藤井 真也氏

#### 第二部 新年会 (17:00～19:00)

## ▶活動実績 (平成21年8月～12月)

- ▶平成21年8月19日(水) 島根県庁  
島根県知事 溝口善兵衛氏に報告書を提出



- ▶平成21年9月7日(月)～8日(火) くにびきメッセ  
RubyWorld Conference 2009 開催  
(島根県情報産業協会共催)



- ▶平成21年9月18日(金)～19日(土) テクノアークしまね  
提案力強化研修会 (島根県情報産業協会主催)



- ▶平成21年11月4日(水) 松江東急イン  
平成21年度地域高度化事業  
(社)情報サービス産業協会中国・四国支部  
合同例会・講演会・懇親会  
(島根県情報産業協会共催)



- ▶平成21年11月24日(火) サンラポーむらくも  
自治体マッチングセミナー  
(島根県情報産業協会後援)



- ▶平成21年12月8日(火) くにびきメッセ  
第3回ソフトビジネス研究会及び  
Slerのビジネスモデル再構築・実践セミナー



## 日海通信工業株式会社 松江支店

〒690-0012 松江市古志原3丁目12番31号  
副支店長 本常 賢一  
TEL 0852-26-2255 FAX 0852-26-5398



日海通信工業株式会社 松江支店

初めまして、昨年の4月に新たに入会致しました、日海通信工業株式会社です。当社は有線放送設備の設計、施工保守会社として昭和47年にこの松江で創業しました。それ以降、様々な自治体や企業の皆様の情報インフラ整備をお手伝いさせて頂き、現在中国5県と福岡県北九州市の計8事業所で事業展開しています。

今や“情報産業”と言っても、あまりにも多岐にわたる分野、市場に成長し、新たな事業を獲得するチャンスも、益々広がっていると考えています。この

度の入会により、会員の皆様と目の細かいネットワークを構築し、お互いWin—Winの関係を築くことが出来れば、当社にとっても、また協会にとっても喜ばれることだと思っております。

協会員一年生ですが、この島根の情報産業の発展に、微力ながら尽力する所存です。何卒宜しくお願い致します。

## 株式会社アイ・コミュニケーション

〒690-0816 松江市北陵町47  
代表取締役 目次 真司  
TEL 0852-28-1001 FAX 0852-31-7343

当社は2008年4月に設立し、株式会社メディアトークから双方向告知通信システム「知らせますケン」の開発・販売業務を譲り受け、事業を開始いたしました。

「知らせますケン」は、タッチパネル式のテレビ電話端末に音声、文字、画像でお知らせを配信するシステムで、全国10自治体に導入いただいております。導入先では防災・行政情報の連絡、テレビ電話を使った保健師による健康相談、住民同士の日常のコミュニケーションなど、幅広くご活用いただいております。

全国の中山間地域では高齢化や、病院・学校の統廃合などが進み、生活条件の厳しい地域が増えています。そのような地域に住む方の暮らしを、少しでも便利で楽しいものにしたい。そんな思いから、本事業を行って来ました。今後も島根の地から、全国の地方に住む方々に喜んでいただけるサービスを目指し、努力を続けてまいります。



株式会社アイ・コミュニケーション